

# 広報ひがしよしの

2023  
(令和5年)  
**10月号**  
Vol.606

天誅組大和義拳 160年記念事業  
維新榮祥の地・五條～天誅組終焉の地・東吉野

ハルルアスカツヨコ  
川崎市文化財保護審議会会長 山田 孝氏、東吉野村天誅組顕彰会会長 榎本 君孝氏  
NPO法人維新の地天誅組理事長 柴田 知啓氏、NPO法人維新の地天誅組幹事長 内倉 保氏  
「アスカツヨコ」天誅組俳優隊 松風 みあみ氏

9月9日！天誅組大和義拳160年記念 第1回講演会を開催！



## 第5回

## 定例会

令和4年度東吉野村各種会計歳入歳出決算など  
全議案を可決、承認

令和5年第5回東吉野村議会定例会が、9月6日から14日までの9日間の会期で開かれました。

この議会では、令和4年度各種会計歳入歳出決算、令和5年度一般会計補正予算などが審議され、いずれも原案どおり可決・承認等されました。

そのあらましをお知らせします。

**◆人権擁護委員候補者の推薦**

委員の榎本君孝氏の任期が、令和5年12月31日をもって満了しますの  
で、引き続き委員として推薦し、適任として可決されました。

**◆令和4年度決算に基づく健全化判断比率及び資金不足比率の報告**

地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条第1項及び第22条第1項の規定に基づき、8月29日、監査委員の審査を経て、意見書を付し報告を行いました。

**◆特別職の職員で常勤のものの給与及び旅費に関する条例の一部改正**

元職員の不祥事について、村政運営の責任者として責任を重く受け止め、自戒による措置として村長、副村長の給料を減額することに伴い、所要の改正を行うものです。

**◆令和2年度東吉野村辺地総合整備計画の変更**

辺地に係る公共施設の総合整備のために、本年度において実施予定の大字平野地区の村道平野学校線の補修工事に係る公共的施設の総合整備計画を変更するものです。

**◆東吉野村過疎地域持続的発展計画の変更**

東吉野小学校エレベーター改修事業について、過疎対策事業債を充当するため本計画を変更するものです。

◆さくら広域環境衛生組合規約の変更

さくら広域環境衛生組合新ごみ処理施設が完成し、令和5年10月1日から組合事務所を同施設内に移転することに伴い、法の定めるところにより所要の改正を行うものです。

◆令和4年度東吉野村各種会計歳入

歳出決算を認定

決算のあらましは、4〜5ページをご覧ください。

◆一般会計予算を補正

令和5年度一般会計補正予算(第4号)は、2157万5千円の補正です。

主なものは、次のとおりです。  
 ・新型コロナウイルス接種事業に要する経費 365万8千円

・ふるさと村、たかすみ温泉の各設備に係る修繕経費 194万8千円

・大字平野の移住・定住促進住宅整備事業費 800万円

・高齢者見守りシステム機器購入経費 13万9千円

・介護保険特別会計繰出金

26万8千円

・生活道路等整備事業に係る補助金

72万6千円

・村道2箇所(災害復旧に係る調査測量設計業務)の委託経費

660万円

・国庫支出金返納金 23万6千円

この補正で一般会計の予算総額は27億1920万4千円となりました。

◆介護保険特別会計予算を補正

令和5年度東吉野村介護保険特別会計補正予算(第1号)は、5296万2千円の補正です。

主なものは次のとおりです。

・サービス利用者増加による介護予防サービス給付費補正

180万3千円

・介護保険財政調整基金

972万1千円

・償還金及び国県支出金等返納金

4143万8千円

この補正で同特別会計の予算総額は、5億2119万5千円となりました。





## 敬老の日

今年村内で35名の方が米寿を、1名の方が白寿を、3名の方が100歳を迎えられました。

9月18日の敬老の日には、水本村長が米寿・百寿を迎えられた皆さんを訪問し、「いつまでもお元気で長生きしてください。」と長寿のお祝いを申し上げ、お祝いの品等を贈呈しました。



100歳を迎えられた保田アキエさん(上)と籠谷シヅさん(下)

## 少林寺拳法奈良県大会 小学生拳士が入賞

7月16日に宇陀市総合体育館において令和5年少林寺拳法奈良県大会が開催され、本村に道場がある、東吉野道院から小学生拳士が出場し見事入賞を果たしました。本大会は小中学生、一般拳士が多数出場する奈良県では最も大きな大会となり、白熱した競技が繰りひろげられました。入賞した小学生拳士は次のとおりです。

### 【競技種目・組演武】

少年茶黒帯の部 入賞2位 大字鷲家 清須 壮くん

大字鷲家 大西 芭奈さん

また、このお2人は【競技種目・団体演武】少年茶黒帯の部で、東吉野道院拳友会に所属している他の6人と共に8人チームで、3位入賞を果たしました。



左から清須壮くん、大西芭奈さん

## 刈谷市・東吉野村児童交流

8月24日木曜日、大字大豆生のふるさと村で、「天誅組」の縁で交流が続いている刈谷市と、本村小学生による文化交流会が行われました。

この日は、刈谷市の5つの小学校からそれぞれ2名（5年生）の代表児童の計10名と本村小学校から5・6年生が参加し、川遊びや鮎つかみ、ゲームなどで交流を深めました。

また、刈谷市の児童は翌25日には、刈谷市出身の天誅組、宍戸弥四郎が眠る明治谷墓地や松本奎堂・村上万吉が眠る湯ノ谷墓地などの史跡を訪ねました。



昼食



全員集合



川遊び



鮎つかみ

## グラウンド・ゴルフ大会

8月26日、村運動公園にて、村主催、体育協会共催のグラウンド・ゴルフ大会を開催しました。

当日は快晴で、大変暑い中の開催となりましたが、絶好のグラウンド・ゴルフ日和となり、20名の方が参加されました。ホールインワン等の好プレーがたびたび見受けられ、熱中症に気を付けながら、和気あいあいとプレイを楽しまれました。



右から

教育長

二位

一位

三位

村体育協会会長

橋本

福井

松田

柳井

津川

眞一

康子

庸介

斉邦

幸雄

さん

さん

さん

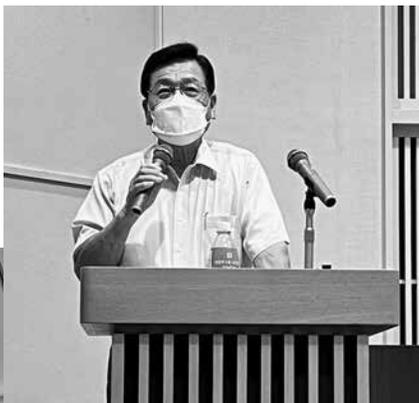
さん

さん

## 人権教育映画会

8月26日、村住民ホールで、人権教育映画会が開催されました。

人権擁護委員の榎本君孝氏による挨拶の後、映画「ケイコ目を澄ませて」が上映されました。本作品は聴覚障害者をテーマにしており、映画を鑑賞した方々は聴覚障害を通して、人権に対する意識が高まったことでしょう。



## ひらひら人形劇場

8月27日、村住民ホールにて、「川口好彦教育・文化基金」管理委員会が主催、村教育委員会が後援となる、「ひらひら人形劇場」を午後1時ごろより開演し、同委員会管理委員の森口謙二氏と橋本教育長からのあいさつの後、人形劇が披露されました。

「川口好彦教育文化基金」は、旧四郷中学校で教師として勤められた、故川口好彦先生のご遺族からの寄附をうけ、村の教育や文化の活動に使っていただきたいという願いに応えるために設立されました。

会場には約70名の方が来場され、会場に訪れた大勢の子どもたちは、表現方法やギミックが異なる3つの演目に夢中になっており、人形劇の終了後、劇に使用した人形等を来場された人たちに自由に触ってもらい、人形劇に対する興味や理解が深まった様子でした。



会場の様子

## クリーンデーにご協力 ありがとうございました

9月3日、1日クリーンデーを行いました。

早朝から奉仕していた皆さん、本当にお疲れさまでした。ゴミ拾いだけでなく道の清掃まで熱心していただきました。皆さんが分別して収集場所に出してくださいましたおかげで、その後の作業がスムーズにできましたことをお礼申し上げます。

残念ながら川遊びのゴミ、ポイ捨てや不法投棄等は後を絶たないのが現状ですが、今後も、豊かな自然を守るため「ゴミの持ち帰り」「不法投棄防止」運動に取り組んでまいりますので、村民の皆さまのご協力をよろしくお願いします。

天誅組大和義拳160年記念事業（維新発祥の地・五條く天誅組終焉の地・東吉野）第1回講演会

9月9日、村住民ホールで天誅組東吉野村連続催事第1弾として講演及び対談が行われ、村内外から約150名の参加がありました。

水本村長の挨拶の後、「天誅組と地域の人々」と題し、講師に刈谷市文化財保護審議会会長の山田孝氏を迎え、講演が行われました。

その次に、松風みあみ氏をコーディネーターに、NPO法人維新の魁・天誅組理事長の柴田知啓氏、幹事長の内倉保氏、東吉野村天誅組顕彰会会長の榎本君孝氏を加えた、5人によるパネルディスカッションが行われました。

参加した皆さんは、熱心に講座を聴き天誅組についての理解を深めました。また、村住民ホール前では、天誅組に関する書籍などが販売されました。



水本村長挨拶



山田孝氏による講演



天誅組に関する書籍の販売



会場の様子

いごかーふるさとひよし祭り

9月10日、大字大豆生ふるさと村にて、ふるさと村による主催の「ふるさとひよし祭り」が開催されました。

前日には前夜祭が行われ、約300人が参加し、祭り当日は約800人が参加しました。午前10時から祭りが始まり、多くの出店や、様々な体験コーナーが設けられ、盆踊りや、コーラスなどの舞台イベントが行われました。

大人から子どもまでが楽しめる内容となり、とてもにぎやかな1日になりました。



鮎つかみ体験



会場の様子



盆踊り



舞台イベント

## 秋の交通安全県民運動

9月21日から30日までの10日間、秋の交通安全県民運動が行われました。

早朝より小川の千代橋で、桜井・宇陀・東吉野地区交通安全協会東吉野分会、学校関係者、小川駐在所、副村長、教育長、役場職員が、午後からは桜井・宇陀・東吉野地区交通安全協会東吉野分会、桜井警察署、小川駐在所、村長、役場職員が通行するドライバーに安全運転を啓発しました。



交通安全県民運動の様子

## 健康のひろば

### 10月の保健事業

お問い合わせは  
住民福祉課へ

#### 子育てサロン

（びよびよサークル）  
とき 10月18日（水）  
10時～11時

ところ 役場3階大会議室  
対象 就学前の子どもと保護者、妊婦

内容 体重測定・育児相談・保護者同士の交流

持ち物 マスク、飲みもの  
申込み

参加ご希望の方は、10月16日（月）までに住民福祉課へご連絡ください。

#### 悩みごと相談所

臨床心理士が、様々な悩みにかウンセリングをしながら具体的なアドバイスを行います。相談された内容は秘密厳守されますので、お気軽にご相談ください。  
とき 10月21日（土）  
10時～16時  
（正午から13時までを除く）

ところ 役場1階会議室

#### 申込み

予約制ですので、相談を希望される方は10月19日（木）までに住民福祉課へご連絡ください。【相談者1人につき1時間、1日5名まで】

#### 献血の実施について

とき 10月30日（月）  
受付10時～12時  
ところ 村住民ホール

対象 満16歳から満69歳の方で村内に住所を有する又は村内に職域を有する方

注意 ※65歳以上の方については60歳から64歳に献血経験があること

※ファイザー社及びモデルナ社の新型コロナウイルス接種を受けた方は、接種後48時間以上経過していること  
※アストラゼネカ社の新型コロナウイルス接種を受けた方は、接種後6週間以上経過していること

#### 持ち物

献血手帳（手帳がない方は運転免許証・保険証など本人確認できるもの）

#### 新型コロナウイルスワクチン接種（令和5年秋開始接種）のお知らせ

初回接種を完了し、前回接種から3か月以上経過した次の①②の対象者について、ワクチン

接種を実施します。対象者毎に接種会場や予約方法が異なりますのでご注意ください。

なお、村の集団接種は10月に東吉野村運動公園体育館において実施します。今回使用するワクチンは、オミクロン株(XBB・1.5)対応ワクチンです。

①16歳以上の希望者

8月末に実施した意向調査において村の集団接種を希望された方には、日時のご案内と接種券を発送します(施設、病院等での接種を希望される方には接種券のみ発送)。意向調査を提出したにも関わらず接種券が届かない方、意向調査の提出がまだの方、村外から転入された方でワクチン接種を希望される方は、住民福祉課までご連絡ください。

②生後6ヶ月以上の希望者

次の日程にて、南奈良総合医療センターで個別接種を受けられます。予約の際に接種券が必要のため、ご希望の方は事前に住民福祉課へご連絡ください。

秋開始接種に関する南奈良総合医療センターの予約先及び予約開始日は次のとおりです。

予約専用電話番号  
074715415083  
(毎週月・水・金曜日 10時～14時)

予約開始日  
10月2日(月)10時～

接種日(9月6日時点)  
【金曜日】

17時30分から20時30分

※生後6か月～11歳以下は金曜日のみ接種可

10月20日・11月10日・12月1日・12月22日・1月5日

【土曜日】

9時30分～12時  
13時～15時30分  
10月14日・11月4日・11月25日・12月16日

**季節性インフルエンザ予防接種費用助成のお知らせ**  
予防接種費用の助成を開始します

インフルエンザの予防接種を希望される方には、接種費用の助成を行います。接種期間は医療機関によって異なりますので、事前に医療機関にご確認の上、予防接種をお受けください。

【高齢者等】

対象

東吉野村に住民票があり、予防接種当日、次のいずれかに該当する方

①65歳以上の方

②60歳以上65歳未満で、心臓・腎臓・呼吸器の機能またはヒト免疫不全ウイルスによる免疫の機能に身体障害者手帳1級程度の障害を有する方

助成対象接種期間

令和5年10月1日(日)～  
令和5年12月31日(日)

費用

自己負担2,000円(生活保護受給の方は全額助成)

方法

(1)村内医療機関の場合

当日医療機関で2,000円を支払い、予防接種を受けてください。

(2)村外医療機関の場合(償還払い)  
①接種前に住民福祉課へお申し込みください(12月28日(木)まで)。

②接種当日、役場が発行した必要書類を持参し、予防接種を受けてください。

③かかった費用を一旦、全額医療機関にお支払いください。

④予防接種の領収書と予診票の写しを添えて、申請書を住民福祉課へご提出ください。

⑤接種費用から自己負担金を除いた金額を助成します(ただし上限は3,660円)。

助成金申請〆切

令和6年2月29日(木)

【NPO等】

対象

東吉野村に住民票があり、平成17年4月2日以降に生まれた方で接種当日の時点で生後6か月に達している方

※13歳未満は2回、13歳以上は1回接種

助成対象接種期間

令和5年10月1日(日)～  
令和5年12月31日(日)

助成額 接種費用の全額

助成方法 償還払い

①接種前に住民福祉課へお申し込みください(12月28日(木)まで)。

②接種当日、役場が発行した必

要書類を持参し、予防接種を受けてください。

③かかった費用を一旦、全額医療機関にお支払いください。

④予防接種の領収書と予診票の写しを添えて、申請書を住民福祉課へご提出ください。

助成金申請〆切

令和6年2月29日(木)

**奈良県風しん抗体検査の実施について**

妊娠を希望される方やその配偶者の方は、奈良県に申し込みを行うことで風しん抗体検査を受けることができます。希望される方は左記をご覧の上お申し込みください。

対象

風しん抗体検査を希望する奈良県在住の方(奈良市在住の方を除く)のうち、初めての妊娠を希望する女性(平成2年4月1日以前生まれ)又は、妊娠を希望する女性の配偶者(婚姻の届け出をせず、事実上婚姻関係と同様の方を含む。また平成2年4月1日以前生まれかつ昭和37年4月2日から昭和54年4月1日生まれでないこと)。

ただし、次に掲げる方は対象外です。

①過去に風しん抗体検査を受けたことがある方

②明らかに風しんの予防接種歴がある方(1回以上)

③検査で確定診断を受けた風しんの既往歴がある方

**申込み期間**

令和5年9月1日(金)～  
令和6年1月31日(水)

**申込み先**

郵送…奈良県疾病対策課

(住所)

奈良市登大路町30

(TEL)

074212718612

窓口…吉野保健所

(住所)

吉野郡下市町新住1513

(TEL)

074715210551

**申込み方法**

左記(1)、(2)の書類を提出  
あるいは郵送する

(1) 奈良県風しん抗体検査申込書

(2) 住所及び年齢を証明する下記書類のコピー(いずれか一つ(運転免許証・住民票(3ヶ月以内)・マイナンバーカード(写真付き・表面))

※奈良県風しん抗体検査の申込書は県ホームページよりダウンロードできます。  
http://www.pref.nara.jp/36138.html

※郵送の場合には右記に加え、申し込み者1名につき、94円切手を貼付した返信用封筒も同封のこと。

**子宮頸がん個別検診申し込み受付中**

子宮頸がんは女性なら誰でもかかる可能性のある病気です。

20歳～30歳代の若い女性に乳がんに近いで多いがんで、近年39歳以下の日本人女性で子宮頸がんの発病や死亡が増えています。20歳になつたら、2年に1度は定期的に子宮頸がん検診を受けましょう。

村では、子宮頸がん個別検診を3月末まで実施しておりますので、9月の婦人科検診を受診しそびれた方は、ぜひこの機会に検診をお受けください。

**受診期限**

令和6年3月31日(日)まで

**受診先**

奈良県内の契約医療機関

**対象**

20歳以上の村民(今年度中に20歳になる者を含む)

ただし、今年度すでに子宮頸がん検診を受けた者を除く

**内容**

問診、視診、子宮頸部の細胞診、

**費用**

2,000円(クーポン券対象の方、生活保護受給者は無料)

**申込み**

住民福祉課へご連絡ください(必要書類をお渡しします)

**受診方法**

ご自身で医療機関へ予約を行い、役場発行の書類を持参の上、ご受診ください

※クーポン券を紛失された方は、再発行しますので役場へご連絡ください。

**ブレスト・アウェアネスを存じますか?**

今回は、乳がんを早期発見するために、日常生活の中で実践できるブレスト・アウェアネスについてご紹介したいと思います。ブレスト・アウェアネスは、「乳房を意識する生活習慣」です。

**「ブレスト・アウェアネス」の4つのポイント**

1. 自分の乳房の状態を知る  
乳房チェックは、着替えや入浴、シャワーなどの際に乳房を見て、触って、感じることで。しこりを探す(自己触診)という行為や意識は必要ありません。日常生活の中で乳房を意識することを心がけましょう。
2. 乳房の変化に気をつける  
変化として注意するポイントは、「乳房の腫瘍」「乳頭からの分泌物」「乳頭や乳輪のびらん」「乳房の皮膚の凹みや引きつれ」「乳房痛」などです。
3. 変化に気づいたらすぐ医師へ相談する  
なるべく早く自覚症状に気づいて医師に相談し、早い段階で適切な治療を行うことで、乳がんが治る可能性も高くなります。迷わず、すぐに医師に相談しましょう。
4. 40歳になつたら2年に1回乳がん検診を受ける  
乳がん検診の目的は、乳がん

で亡くなる女性を減らすことです。日本人女性の乳がんの好発年齢が45から49歳と60から64歳

ですので、日本では40歳以上の女性に対してマンモグラフィを使用した乳がん検診が推奨されています。ぜひ2年に1度は乳がん検診を受けましょう。  
参考文献…乳がん検診の適切な情報提供に関する研究

**こころの声に耳を傾けてみましょう**

こころの病気は特別な人がかかるものではなく、誰でもかかる可能性があります。近年、こころの病気は増えていて、生涯を通じて5人に1人がこころの病気にかかるとも言われています。眠れない、気分が沈む状態が続いてしまうなど、人によって症状は様々です。

こころの調子をくずしてしまった場合は、一人で抱え込まずに家族や友人など、身近な人に相談しましょう。身近な人に相談しづらい場合や、相談できる人が周りにいない場合は、月に1回開催している悩み事相談所や、左記相談先にあなたの不安やつらい気持ちを伝えてみてください。

(相談先)  
こころの健康統一ダイヤル  
TEL 057010641556  
のちの電話  
TEL 057017831556

参考文献…厚生労働省ホームページ

# 令和5年10月 奈良県医師会の学術部会が行う健康相談

お気軽にお問い合わせください

相談日の種類	日時	予約の必要	主催する部会
目の健康相談	10月10日(火) 午後2時～3時	予約必要	奈良県眼科医会
整形外科に関する健康相談	10月17日(火) 午後2時～3時	予約必要 ※受付締切10月16日(月)	奈良県医師会 整形外科部会
内科疾患に関する健康相談	10月26日(木) 午後2時～3時	予約必要	奈良県医師会 内科部会

※新型コロナウイルス感染症の影響により中止になる場合がございますので、必ず事前にお問い合わせください。

場所 奈良県医師会館 1階 県民健康サービス室 (近鉄大和八木駅から北へ徒歩7分)

連絡先 〒634-8502 橿原市内膳町5-5-8 奈良県医師会各主催部会

TEL 0744-22-8502 FAX 0744-23-7796

## ☆目の愛護デー「目の健康相談」の案内

講演会名	日時	場所	内容
目の健康相談	10月12日(木) 午後2時～4時	秋篠音楽堂 奈良市西大寺東町2-4-1 ならファミリー6階	○無料相談 ○相談医 2名(眼科専門医)

連絡先 奈良県眼科医会事務局

TEL 0744-22-8502 FAX 0744-23-7796 ※予約不要

## 刺身は好きですか？(アニサキスにご注意)

日本人は魚を刺身で生食する習慣があり、特に釣りが好きな方は釣り上げたイカやアジなどを自分で捌いて新鮮な刺身で食べることに至福の喜びを感じることでしよう。しかし釣り上げられて死んだ魚のアニサキス寄生虫(以下「アニサキス」)は、内臓から筋肉へ移動します。それを間違えて生食すると、その数時間後に周期的な強い胃痛を発症します。食品衛生法による食中毒届出も必要な胃アニサキス症です。

実は、この痛みはアニサキスが胃粘膜を噛んでいるためでなく、粘膜内に侵入したアニサキス抗原が引き起こすアレルギー反応とされ、腹痛、嘔吐の他、広範な臓器浮腫を呈する場合もあります。

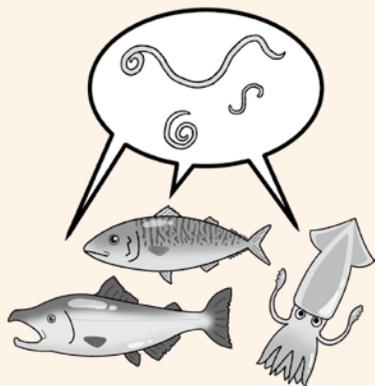
アレルギー治療薬も考慮されますが、まずは上部消化管内視鏡での摘出が必須です。アニサキスが複数で見つかることもあり、摘出後、すぐに症状は軽快することが多いです。

さて、筆者も好きな回転寿司店では、家族連れでお寿司を食べている風景をよく見かけます。

しかし、そこで提供されている魚介類でのアニサキス症の事例報告は、とても少ない印象です。その理由として、養殖魚利用(アニサキスが寄生しにくい生育環境)や死滅するまでの冷凍処理を含めた適切な衛生管理の効果と聞きます。

白いイカの身に潜む透明かつ小さなアニサキスを見つけたための特異ライトも安価で購入可能です。醤油やワサビは無効であり、釣った大物は、迅速に内臓を除去するとともに、家庭用冷凍庫の場合には、マイナスイオン付近かつ48時間以上の冷凍処理を行い、安全な刺身にしてご賞味を！

奈良県医師会



# こんにちは 地域包括支援センターです



## 映画上映会を開催しました

在宅医療や自宅での看取り、在宅医療・介護に関わるさまざまな仕事について知っていただくため、「ピア～まちをつなぐもの～」の上映会を9月15日に実施しました。

午後と夕方の2回上映し、計34名の方に鑑賞していただきました。

アンケートでは「充実した在宅医療チームがあれば、どれほど心強いかと感じました。」「認知症になったからって人生が終わったわけじゃない」という言葉が心に響きました。」「人間としてのやさしさ等勉強になりました。」「現在、親の介護をしていて、とても参考になりました。」等の感想をいただきました。



11月7日(火)14:00より住民ホールにて、資生堂による化粧療法「いきいき美容教室」を開催いたします。男女問わず、65歳以上の村民さんが対象です。

**お申し込み・お問い合わせ先** 住民福祉課(42-0441)

### ☆出前介護相談のご案内

○介護疲れで話を聴いてほしい ○介護の仕方を教えてほしい ○介護制度に関すること 等々  
(秘密は厳守いたします)

担当者がご自宅に訪問し、介護のご相談に対応いたします。

地域包括支援センターにお気軽にご連絡ください。

### ☆障がい者介護相談のご案内

障害のある方やそのご家族を対象に暮らしの事、将来的な事、生活上の心配事等々の相談をお受けするため、東吉野村役場にて専門相談員による窓口を開設しています。

例えば、

『人と話したり関わるのが苦手・・・だけど外に出たい。何か方法はないかな?』

『福祉サービスってどうやったら使えるの?どんなものがあるの?』

『高齢になってきて、子供の将来が心配・・・』 e t c .

下記の日程で来所もしくはお電話にて相談員が対応いたします。

**日時** 10月18日(水)14時～17時 **場所** 役場1階会議室

**TEL** 42-0441(住民福祉課) ※担当相談員にお繋ぎします。

※足を運ぶのはちょっと・・・『でも、直接話を聞いて欲しい!』という方は事前に上記連絡先にお知らせしていただければ訪問させていただきます。

※相談窓口開設日以外でも、生活相談センターのどかへ直接電話相談可能です。

TEL 0747-53-2153へご連絡頂ければ相談員が対応いたします。

(のどか開所日 月曜～金曜9時～18時30分/第1・第3土曜13時～17時)

# 地域おこし 協力隊の日々

長崎 絢

こんにちは。

陶芸をしている、集落支援員の長崎絢（ながさきあや）です。4月に拠点を小川から小栗栖に移し活動しています。拠点を移動してからおよそ半年が経ち、現在は工房の整備と作品制作に勤しみながら、移住希望の方々に移住相談なども行っています。

今月、数年ぶりに小川祭りが開催されます。移住してからも少なくとも4年になりますが、今回が初めての参加になります。これまで感染症拡大の影響を受けて様々な催しが中止や縮小の傾向にあったため、例に漏れず村のお祭りとも縁がありませんでした。

ですが、今年の8月に中黒でいちたつ盆踊りがあり、地域に伝わる踊りを教わったり、見よう見まねで踊っていると、これまでとは別の角度で地域の文化と交わる感覚があり、嬉しく思いました。



また9月は大豆生のふるさと村で開催された、ふるさとひよし祭りに参加しました。物販という形で出店させてい

ただき、ものづくりを通じてお祭りを盛り上げる一端を担わせていただきました。

どちらのお祭りも参加者の皆さんの笑顔が沢山あったことが印象的でした。新しく人が繋がる場所が生まれ、来年も、その次も、きつと続いていくことが今からとても楽しみにです。

今後も工房を整えていき、11月には工房を開放するオープンアトリエの日を設ける予定です。この日は村内各所で活動する作り手たちが展示や工房の開放を行います。

また11月の後半から12月にかけては木津川のギャラリー空木（うつぎ）さんにて長崎大地の革製品と長崎絢の陶製品を展示させていただく予定があります。

どちらも普段の制作の雰囲気

気や作品を見ていただくことができる機会になると考えています。是非足をお運びください。

今年は随所に動き出した村の、人の力の勢いを感じています。わたしもものづくりを通してその勢いを盛り上げるところに携わっていきたくいと改めて思いました。これからも地域が益々発展していくお手伝いができたら幸いです。





### いちたつマルシェ特別編

9月6日(水)に、たかすみ温泉でいちたつマルシェを開催しました。

出品者は平野の方が中心となり、いちたつマルシェのために夏野菜をこの時期までに大事に育ててくれました。

今年は例年より暑く、野菜の栽培も難しかったようですが、約300点の出品がありました。

たかすみ温泉で開催するのも3回目で、いちたつカフェでは、無料でコーヒーやお茶などの飲み物を提供し、ゆっくりくつろいでもらう場所を用意して、次から次へと訪れる来る顔見知りの来場者の方と談笑して過ごしていただきました。

### ちょっといい話

いちたつで8年ぶりに再会して、喜んでいる姿を見かけて、その場で話し足りなかったのか、久しぶりに再会した高揚感からか、午後からも自宅に招いて引き続きお話しを楽しんで交流していたことを知りました。

いちたつマルシェは、何気ないきっかけを作る瞬間をお届けしています。



暖簾をくぐると「ゆるりの間」

### いちたつマルシェ番外編

9月10日(日)に「いこか！ふるさとひよし祭り」にいちたつマルシェで参加してきました。

東吉野産の新鮮ないちたつ野菜といちたつ生活雑貨といちたつハンドメイドなど、幅広い品を数多く用意してにぎやかしの一角を占めてきました。

当日は天候に恵まれて、たくさんの来場者の方と、鮎のつかみどり、盆踊り、コーラスなど、盛りだくさんな内容で、楽しい1日を過ごすことができました。



## こころやあい社協

### 世代交流かふえ

8月31日(木)に、白馬寺で滝野・谷尻の世代交流かふえを開催しました。

事前に昔の写真を持ち寄ってほしいと告知したところ、谷滝国民学校のアルバムや区長会旅行のアルバムを持参してくれて、当日は午後1時30分から午後3時30分までの開催の予定でしたが、集まると同時に昔の話で盛り上がり、そこから地区名の由来の話や谷尻や滝野はその昔に田んぼが盛んな話など、初めて聞くお話しばかりであつたという間に時間が過ぎてしまい、気がつけば閉会の時間となり、開会と閉会の挨拶を同時に行うことになりました。

また、今回は地域振興課からフォレスターの合田憲司氏も参加してくれて、地域の方から獣害の被害状況や山のことについて色々話してもらいました。



谷滝国民学校の卒業生3人





# 給食センターだより10月号

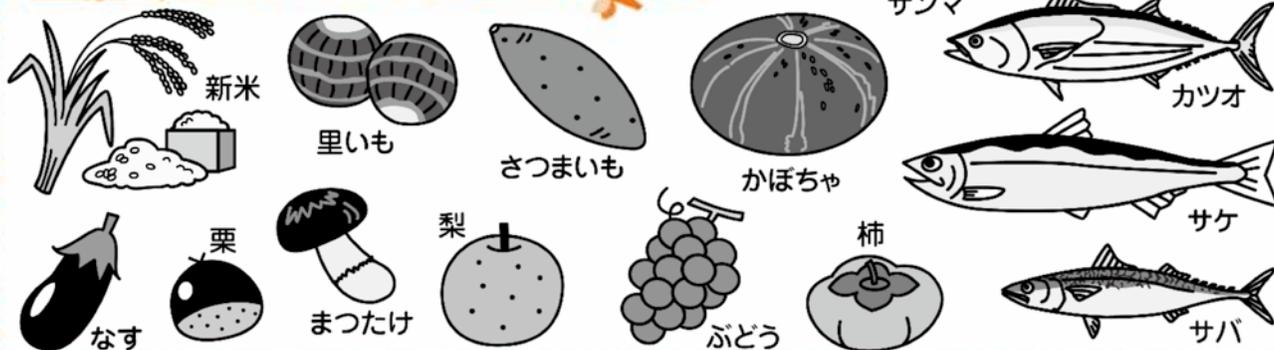


## 実りの秋・食欲の秋、旬の味覚を楽しもう!

「暑さ寒さも彼岸まで」というように、日に日に暑さがやわらぎ、過ごしやすい気候になりました。秋は、お米や大豆、里いもなど、昔から日本人の食生活に欠かすことのできない作物が収穫を迎える季節です。また、漢字で「秋刀魚」と書くサンマをはじめ、サケ、サバ、カツオなどの魚は、秋になると脂がのっておいしくなります。秋の実りや自然の恵みに感謝し、旬の食べ物をおいしくいただきましょう。



### 秋に美味しい食べ物



よく **味わって** 食べていますか?

皆さんは、どんな味が好きですか？ 食べたときに感じる味は「甘味・塩味・酸味・苦味・うま味」という5つの基本味に分けられ、料理は、この基本味の組み合わせによって、さまざまな味わいが生み出されています。また、おいしさを感じるのは、味だけでなく、料理の見た目、かんだときの音やかみごたえ、口に入れたときの温度など、さまざまなことが関係しています。食事のときは、それらを意識して、よく味わって食べましょう。

### 5つの基本味と代表的な食べ物

<b>甘味</b>	<b>塩味</b>	<b>酸味</b>	<b>苦味</b>	<b>うま味</b>
砂糖、ハチミツ	塩	酢、レモン	コーヒー、ゴーヤ	だし

文藝



ひがしよしの

令和五年八月二十二日青嶺俳句会から

水野露草 選評

◆特選の部

戦時中の話尽きざり終戦日

伊藤志津子

評

八月十五日は、七十八回目の終戦の日である。戦争体験者は、高齢化と共に少なくなっている。

作者も数少ない体験者の一人であるが、戦時中の悲惨な様子を語り合ったのである。戦争の記憶を語り継ぐことは厳しくなるが、再び戦争の惨禍が繰り返されぬことを願うばかりである。

空の青山の緑に虹の立つ

宮崎 利一

評

暑さを吹き払う夕立のあと、くつきり浮かぶ虹に合うと心が晴れ晴れとする。

掲句は、深吉野の山に立つ虹を活写している。空の青と山の緑と虹の色の対比が見事である。

桃の実に鳥よ虫よと集まれり

川村 貞子

評

秋の果実の中でも桃の実は、甘味水分ともに申し分ない。

掲句は、桃の実が熟し、鳥や虫等が集まっているのである。

森の生き物にも実りの秋を迎えたのである。

◆準特選の部

流れ行く物を見てゐる盆の川子らの声遠くになりて夜の秋  
蛸と吹き来る風にうたた寝す

池田美砂子 忠則 秋吉 正朝

◆佳作の部

渾身の果て空蟬となりにけり

池垣 昭美

うののれん四方の山に雲の峰

濱田貴美子

母の忌や山の上白き盆の月

伊藤志津子

べつとりと神杉に脂秋暑し

辻 佐和子

稲の花田面の色の変わり行く

池田美砂子

秋夕焼山寺に打つ鐘ひとつ

宮下 俊二

一雨の風のそよぎや夜の秋

宮崎 成子

長き堀浴ひたる松の手入れかな

前田 景子

食べ頃の西瓜狙うて白鼻心

松谷 忠則

雷の音に猫飛び跳ねぬたり

宮崎 利一

熱闘を讃ふる校歌夏終る

秋吉 正朝

ついと来て離れて寄りて糸蜻蛉

秋吉 雅子

施餓鬼会に天誅義士の墓参り

川村 貞子

◆入選の部

大阪の赤信号や油照り

池垣 昭美

かくれ沼細波立ちて菱の花

池垣 昭美

路刈や眼下に吉野川見ゆる

濱田貴美子

カンカンと目打厨にべつびん鯉

濱田貴美子

白雲の光り流るる夏の山

伊藤志津子

油照り手押しポンプの空回り

辻 佐和子

ログハウスの窓辺玉葱吊られたる

辻 佐和子

母の忌や一夜を桃の香に眠る

池田美佐子

清流に拾ふ空缶夏終る

宮下 俊二

戦争も異常気象も皆乗せて  
水の惑星今日も自転す

浦田由美子

こんな事もあるんだ列車運休  
代行バスで稚内へ

辻 由美子

五十年前訪ずれし礼文島が  
故郷で暮らすきつかけとなり

辻 由美子

一般投句 (川柳)

秋祭りかけ声響く大鳥居

植平 佳伸

毒きのこ俺を惑わすあの美貌

植平 佳伸

脳のシワ顔に移住し盛り上がる

植平 佳伸

天道虫ポロリと落ちて見当らず  
蛇の子が我を無視して通り過ぎ  
仄赤く鼓打つなる遠火花  
去ぬ燕空巢に寄らず飛びぬたり  
梅の仕事終えて汗拭く昼下がり  
休日家族団欒生身魂

松谷 忠則 宮崎 利一 秋吉 正朝 秋吉 雅子 秋吉 雅子 川村 貞子

一般投句 (短歌)

風ありき翼を張りて白鷺は  
上昇気流にしかとのりゆく

福井メイ子

陽の落ちて自転車に乗る若者は  
片手スマホで先越しゆきぬ

福井メイ子

遣しゆく物はなけれど満天の  
星を仰ぎぬ孫と仰ぎぬ

浦田由美子

帰省子の帰りて広き部屋の隅に  
ガチャでとりたる熊が眠れる

浦田由美子

帰省子の帰りて広き部屋の隅に  
ガチャでとりたる熊が眠れる

浦田由美子